

[別紙③]

総合的な学習の時間 「一人ひとりが自分らしく生きるために」(人権学習) 第2時 指導案

本時の目標 「カミングアウト」と「アウトティング」についての意味を理解し、「アウトティング」が命に関わる問題になることを考えるとともに、カミングアウトを受けたときの対応を確認する。

	学習活動	指導上の留意点	資料等
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> 前時の復習 人権啓発ビデオ「きみとともだちでいたいから」を観る(9分) 	<p>「ホモかよ」という表現が出てくるが、これはLGBTQ+の当事者に対する蔑称であることをおさえる。冗談でも使わない。</p>	YouTube 動画
展開 35分	ユースケはどうしてジュンゴに自分のことを話したのか考える。	<p>カミングアウトした側の気持ちを考えさせる。 【予想される生徒の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引越しが近くなって離れてしまう前に本当の自分を伝えたかったから ジュンゴなら信頼できると思ったから 	ワークシート
	ユースケはどうして「誰にも言わないって約束して」と言ったか考える。	<p>カミングアウトした側の気持ちを考えさせる。 【予想される生徒の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が周りからどう思われるか不安から 信頼できる人にしか知ってほしくないから 	ワークシート
	「カミングアウト」「アウトティング」の違いについて知る。	<p>明確に違いをおさえる。 <u>カミングアウト</u>…本人が自分のセクシャリティなどについて<u>自分が選んだ人に話すこと</u> <u>アウトティング</u>…<u>第三者が本人の同意なく他の人にその人のセクシャリティを伝えること</u></p>	
	アウトティングの問題点について考える。	<p>アウトティングは秘密の暴露であり、プライバシーの侵害になることを伝える。信頼して話した当事者を裏切ることにもなり、本人の人権や尊厳を著しく傷つける重大な人権侵害に当たることを理解させる。 【侵害されている権利】 プライバシーの権利、自己決定権 など また、パワーハラスメントにも該当する。 ※6つのタイプのうち、 2. 精神的な攻撃 6. 個の侵害</p>	
	アウトティング被害による重大事案について知る。	<p>アウトティングによって予期せぬ形で当事者のセクシャリティが知られてしまった場合、知られなかった相手に自分のセクシャリティが知られることで社会的に居場所がないと感じる可能性があることを考えさせる。 「ホモ」が蔑称であることを再度おさえる。</p>	きらめき P.4~5
	カミングアウトを受けたときの対応を考える。	<p>アウトティングの問題点を踏まえて、カミングアウトを受けたらどのような対応が必要か、どのように聞いてもらえたら安心するかを考えさせる。 スライドを用いて留意点を確認する。</p>	ワークシート スライド カミングアウトに対する留意点 配付
まとめ 5分	本時の気づきや感想をワークシートに記入する。	<p>記入したワークシートは回収し、気になる記述がある場合は学年で情報共有し、対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 蔑称に関すること カミングアウトに関する内容 カミングアウトを受けたことに関する内容 	ワークシート